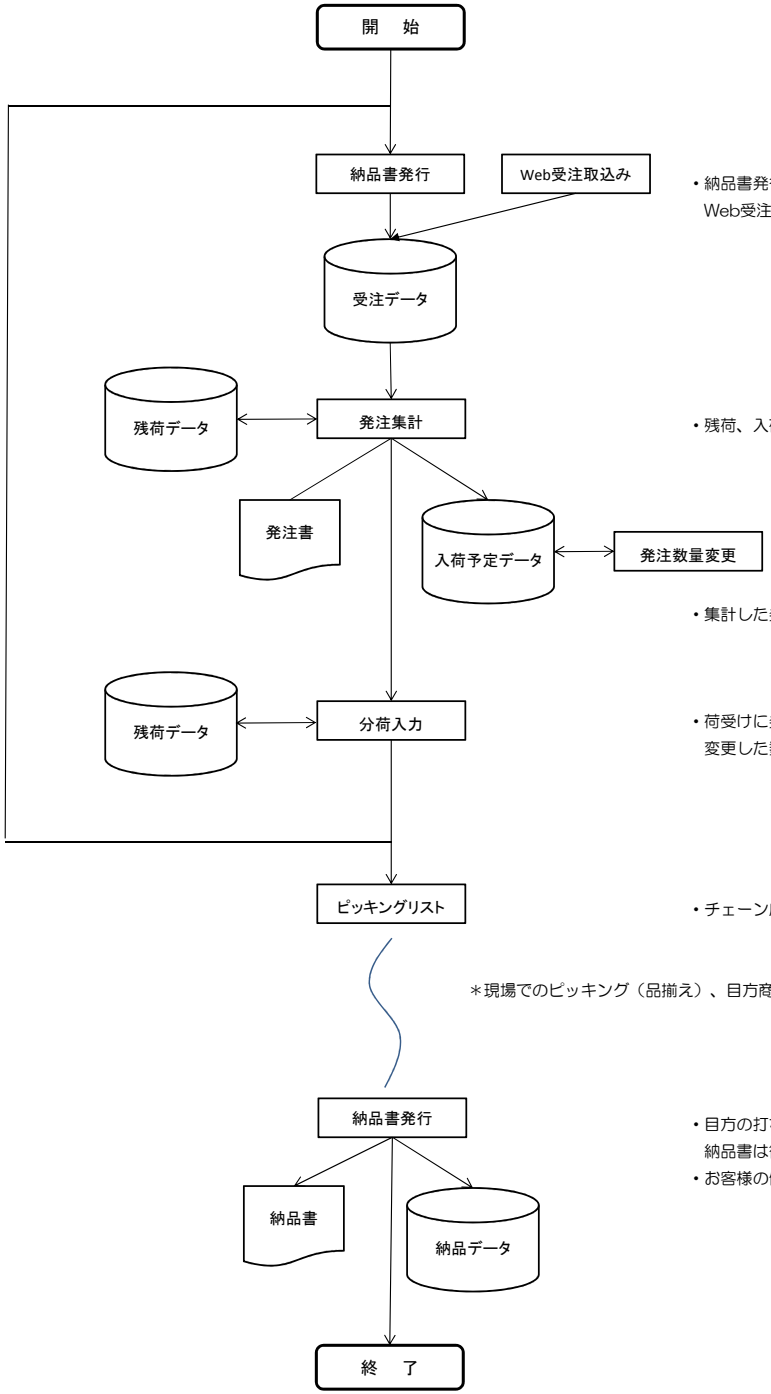
「VWS for 納めシステム」　日次処理の流れ



・納品書発行（受注入力）ではお客様専用の注文書からのはめ込み入力がメイン。
Web受注入力ではInfomartなどのサイトからダウンロードして受注取り込みを行う。

・残荷、入荷予定データと受注データを突き合わせ仕入先に対して不足分の発注書を作成します。

・集計した発注数量の変更が可能、変更した数量で次の発注集計にその数量が反映されます。

・荷受けに発注（前日・週刊）した数量の分荷情報がFAXが届いたら変更のある商品の数量の変更を行う。
変更した数量は次回の発注集計にその数量が反映されます。

・チェーン店グループ別や得意先別のピッキングリストの作成が出来ます。

＊現場でのピッキング（品揃え）、目方商品は計った結果を書き止めます。

・目方の打ちかえ、欠品による数量の変更を入力し納品書の発行を行います。（当日伝票発行）
納品書は得意先により、自社納品書、指定納品書（ドット）の印刷ができます。
・お客様の値入は前回単価が自動表示されます。